

情熱せいねん

<http://www.kokuro.jp>

第 1 号



国労西日本本部 青年部

情熱せいねん (国労西日本青年部 NEWS)

2007 年 12 月 5 日発行

発行責任者：強田 安昭

2007 年度 青年部活動方針決定！

11 月 10 日、国労南近畿会館において国労西日本本部青年部第 21 回定期委員会を開催し、2007 年度活動方針と新しい常任体制を確立した。



委員会は強田副青年部長の司会で始まり、議長に林委員を選出。「私たち青年部は、国労組織の最前部に立ち、全国青年労働者の主役となるよう活気ある運動が必要」と挨拶し就任。



青年部長、田中委員長、岩元青年部長の挨拶を受けて議題に入った。

挨拶

本部青年部長 岩元 孝信



今、国労に何が求められているかといえば、職場での発言力が求められている。国労青年部として他労組とは何が違うかをアピールするため、宣伝活動しっかり行う。アンケートの取り組みは昨年、貨物会社といい交渉ができたと思っている。青年部学習交流会、入社式行動に向けての組織対策、ニュースもどんどん出していきたい。機会を見つけて各職場をオルグしてまわりたい。大きな運動で力を出していきたい。

西日本本部執行委員長 田中 守



福知山事故から 2 年 7 ヶ月がたった今、安全憲章や企業理念の暗唱、同時に指差歓呼オンリーワン企業など、新しい企業人教育という思想攻撃をいまだに続けているというのが現状ではないだろうか。今年 6 月 28 日に国土交通省 航空・鉄道事故調査委員会が最終報告書を出した。日勤教育のあり方の問題、A T S の解除の問題、事故にまつわる問題、詳細なデータによって一定の評価は出来る。しかし、背後要員である国鉄分割民営化からきた問題点や、営利優先主義の企業体質、日勤教育に見られるような不正常的労使関係、そして国土交通省が A T S の規制緩和を行ってきたことに触れていない。

私たちは、どの職場でも基本的な部分で職場の要員増、保安要員の確保、技術継承や外注化施策の見直し、職場の民主化を図るために日常活動やきめ細かな運動を作っていくことが問われている。そのためにも青年部の中で独自の運動、さまざまな内情を織り込んだような運動を作っていくことが求められている。

国鉄闘争が 20 年経った。4 者 4 団体が入り口から出口までまとまって関係省庁や鉄道運輸機構に申し入れを行っている。いま、この運動は全国会議員への要請や労働者委員への要請各自治体決議があるが、本数からいけば国民の過半数である。ILO 勧告が出されているが無視しているのは日本政府であることをしっかり捉えて、私たちは人間の尊厳を守る労働組合として一人の首切りも許さないこの立場の中で奮闘して解決したいと思っている。

委員発言

清水委員（広島）



定期的に常任委員会を開催し、その度にニュースを発行してきた。

今年の8月に広島で平和の集いを行ってきたが、実際の場所へ行き、見て、聞いて、感じる事がとても大事だと思う。次回もできるだけ多くの人に参加できるようにしていただきたい。

その他の意見

アンケートをとった後、何もしないのはいけない。会社に申し入れて交渉をしてほしい。

アンケートなどに協力してくれる人は仲間なんだと思ってつながりを大切にしたい。全国で拡大ができるようがんばりたい。



青年部長集約

【ローカル線を守る】

将来の公共交通機関を考えたとき、高齢化社会や地球温暖化問題などに直面する今の青年が中心となって、マイカーに頼らず、鉄道が中心の公共交通発展を考えることが必要である。また、整備新幹線平行在来線問題は間近に迫っており、そこで働くJR社員が不安を抱えることになる。国労として「あくまでも平行在来線もJRの責任で新幹線と合わせて残すべきだ」という方針であり、それを訴えることで、並行在来線問題をいい方向に導く大きな力となるのではないかと。

【青年要求の実現】

アンケートを返していくことが大事で調査報告書という形で考えている。これまでに可部線の調査や組織調査を報告書としてまとめてきた。今後も青年の考えを分析した報告書を出して調査の結果を公表し、結果を返していきたい。

【組織強化・拡大】

要求を掲げ闘うことで国労運動が魅力的に映る。要求し、解決する運動を積極的に行い、そのことをアピールしなければならない。単一組織もほかにはない魅力である。人数の多いところが少ないところを補えるような運動作り、統一行動を含めた協力体制を築くことが大切。

組織拡大は、加入に至らなくても国労の意見に賛同してくれる仲間の拡大をしていけば、やがて国労を選び加入を決意する日が来る。

新・常任体制

役職	氏名	年齢	地方	担当
青年部長	強田 安昭	26	近畿	総括
副青年部長	勝田 哲也	27	岡山	補佐、組織
書記長	西澤 宗司郎	29	近畿	企画、教宣
常任委員	清水 良輔	26	広島	調査
	太田 茂雄	34	北陸	

2007年度常任部です
よろしくお願いします



退任 尾崎 公則 書記長 35 近畿
小島 己明 常任委員 35 広島



長い間、大変
お疲れ様でした。